

Kotaro Fukuma

福間 洸太郎

ピアノ・リサイタル
Piano Recital

Vagues ravéliennes ~ ラヴェルの波動

2.21 2026 土

13:40頃より
プレトーク実施!

14:00開演

13:30開場 (16:00終演予定)

東京文化会館 小ホール

2:00p.m., Saturday, February 21, 2026 at Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall
JR「上野」駅 公園口正面 東京メトロ「上野駅」7番出口 徒歩約5分

全席指定: 6,500円 (税込)

※料金には消費税が含まれています。
※特別割引チケットにつきましては裏面をご覧ください。
※先行販売等で満席になった際は、以降販売されない場合がございます。

[お申し込み]

■ ジャパン・アーツぴあ

0570-00-1212 www.japanarts.co.jp

- 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 www.t-bunka.jp
- チケットぴあ t.pia.jp [Pコード: 306-198]
- イープラス eplus.jp
- ローソンチケット l-tike.com [Lコード: 31444]

[主 催] ジャパン・アーツ [協 力] ナクソス・ジャパン

ラヴェル: ソナチネ

Ravel: Sonatine

ルトスワフスキ: ピアノ・ソナタ

Lutoslawski: Piano Sonata

シマノフスキ: 仮面劇(マスク) Op.34

Szymanowski: Masques, Op.34

ラヴェル: 夜のガスパール

Ravel: Gaspard de la nuit

チケット
発売日

10/25 土
10:00~

10/18 土 10:00~
ジャパン・アーツぴあ
オンラインチケット先行発売

50
おかげさまで50年
JAPAN ARTS

ラヴェルのピアノ音楽の魅力は、色彩の豊かさに加えて「波動」があると思います。響きとしての大小さまざまな音の波動だけでなく、後世の作曲家に与えた影響という意味での波動も含め、今回のリサイタルのプログラムを「ラヴェルの波動」と名付けました。

古典音楽への憧憬に溢れ、ポツと心に明かりを灯してくれるような《ソナチネ》、その第1楽章に類似するのがルトスワフスキの学生時代の大作《ソナタ》第1楽章です。2010年夏、私はそれまで存在すら知らなかったこの作品の楽譜をワルシャワの楽譜屋で発見し、頭の中で音を鳴らした時、和声とメロディの美しさに涙が溢れ出るという稀有な体験をしました。その時からずっと、いつかラヴェルの《ソナチネ》と合わせて弾きたいと思っていました。

©KoutarouWashizaki



《夜のガスパール》とシマノフスキの《仮面劇》は、いずれも三曲から成り、詩や神話といった文学に触発されて書かれています。超絶技巧を駆使し、幻想的かつグロテスクな世界を描き出す点で共通しています。《仮面劇》第1曲「シェヘラザード」を初めて聴いたときには、まるで《夜のガスパール》の三つのキャラクターが姿を変えて現れたかのように思われ、不思議なデジャヴ感とともに戦慄を覚えました。さらに、第2曲「道化のタントリス」と第3曲「ドン・ファンのセレナーデ」には、ラヴェルの《道化師の朝の歌》の影響も感じられます。

東京文化会館小ホールの幻想的な空間だからこそ可能な表現を目指します。どうぞご期待ください。


福岡 洸太郎

福岡 洸太郎 ピアノ

Kotaro Fukuma

20歳でクリーヴランド国際コンクールにて日本人初の優勝およびショパン賞を受賞。パリ国立高等音楽院、ベルリン芸術大学にて学ぶ。これまでにカーネギーホール、リンカーンセンター、サントリーホールなどでのリサイタルのほか、クリーヴランド管弦楽団、イスラエル・フィル、NHK交響楽団など著名なオーケストラと多数共演。CDも多数録音しており、「幻想を求めて - スクリャービン&ラフマニノフ」(ナクソス)は欧州のInternational Classical Music Awardsにノミネートされた。2024年には通算20作目となるCD「ショパンの思い出」(ナクソス)を日欧同時発売。また、珍しいピアノ作品を取り上げる演奏会シリーズ「レア・ピアノミュージック」のプロデュースや、ラジオのパーソナリティ、および自身のYouTubeチャンネルでの演奏動画・解説動画・ライブ配信などを通じ、幅広い世代から注目を集めている。多彩なレパートリーと表現力、コンセプチュアルなプログラムを特長とし、5か国語を操り国内外で活躍中。テレビ朝日系「徹子の部屋」や「題名のない音楽会」、NHK-TV「クラシック音楽館」などにも出演。第39回日本ショパン協会賞、2024年スペインのアルベニス・メダルを受賞。2024年には日本デビュー20周年を迎え、全国10カ所での記念リサイタルツアーを行い、各地で好評を博し高い評価を得た。

公式サイト <https://kotarofukuma.com/>

公式ファンクラブ <https://shimmeringwater.net/>

〈特別割引チケットのお知らせ〉

ジャパン・アーツびあにて取扱

◎シニア割引(公演当日65歳以上): ¥6,000でお求めいただけます。

◎学生割引(社会人学生を除く公演当日25歳以下の学生): ¥3,300でお求めいただけます。残席がある場合に限り、2026年1月21日(水) 10:00より受付を開始します。当日は学生証を提示のうえご入場ください。(学生証がない場合、一般価格との差額を頂戴します。)

◎車椅子の方は、ジャパン・アーツびあコールセンターへお問合せください。

【次のことをあらかじめご了承のうえ、チケットをお求めください】

①やむを得ない事情により、曲順・曲目等が変更になる場合がございます。②公演中止の場合を除き、チケット購入後のキャンセル・変更等はできません。③いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。④演奏中は入場できません。開演時間に遅れますと、長時間ご入場をお待ちいただくことになります。時間には余裕をもってお越しください。⑤未就学児の同伴はご遠慮ください。なお、就学児以上の方もご入場には一人1枚チケットが必要です。⑥全席指定です。券面に記載された指定のお座席にてご鑑賞ください。⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等電子機器の使用は、固くお断りいたします。⑧ネットオークションなどによるチケットの転売はトラブルの原因になりますのでお断りいたします。⑨他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。

✕でフォローする ▶ @japan_arts

19世紀を生きた大作曲家・ショパンの人生の“思い出”の作品たちを、
21世紀を生きるピアニスト・福岡洸太郎が、自身の“思い出”と共に弾く。
幾重もの“思い出”が織りなす、満を持してのオール・ショパン・アルバム。

ショパンの思い出 Souvenirs de Chopin

収録曲

- ① ワルツ第1番 変ホ長調「華麗なる大円舞曲」Op. 18
- ② バラード第1番 短調 Op. 23
- ③ ノクターン第2番 変ホ長調 Op. 9, No. 2
- ④ ポロネーズ第6番 変イ長調「英雄」Op. 53
- ⑤ 幻想曲 短調 Op. 49
- ⑥-⑨ ピアノ・ソナタ第2番 変ロ短調「葬送」Op. 35
- ⑩ ポロネーズ第7番 変イ長調「幻想」Op. 61
- ⑪ ノクターン第20番 嬰ハ短調 Op. Posth

福岡洸太郎(ピアノ)

録音: 2024年2月

CD: NYCC-27315
2,970円(税込)

CD特典

別冊ブックレット

「Souvenirs de
Kotaro Fukuma」

デジタル・アルバムは
「子犬のワルツ」ほか
ボーナストラック多数

詳細は
特設ページで
▶▶▶

